

プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 公共社会学科 1 年

業 種 : スポーツ事業 所在地 : 北九州市

期 間 : 24 年 3 月 2 日 (金) ~ 24 年 3 月 7 日 (水)

5 日間という短い体験期間でしたが、今回のプレ・インターンシップで私は多くのことを考え、学ぶことが出来ました。今回、スポーツ事業の中でサッカーチーム会社での活動ということで、自分の中で華やかな仕事が多いのかなと考えていました。しかし、実際に会社に行ってみると華やかなサッカーのイメージとは違う仕事ばかり。広報活動としてホームタウン内の市民センターを一軒ずつ訪問して試合日程の書かれたポスターを配ったり、オフィスで領収書を整理したりと、裏方で目立たない仕事でした。しかし、サッカーの試合を開催する為には必要不可欠な仕事であるため社員の方は休む間なく働いていました。

担当の方がおっしゃった「サッカーというと輝かしい世界というイメージがあると思うけど、それは表に出ている選手達だけで、裏で働いている人達はそんなことないんだよ。」という言葉が全てだと思います。試合の前日・当日の準備では、ゴミ箱や灰皿の設置、記者の人達が使うコーヒーボットの用意など、本当に“裏方”というようなことをずっと雨に濡れながら行いました。このような小さな仕事を一つ一つ積み重ねて、今まで観客として観ていた華やかなサッカーの試合が出来上がっている。試合後の観客席を掃除している時にふとそう感じ、この仕事の重要性を認識したのと同時に、言葉では表すことの出来ない達成感を覚えました。自分の価値観が大きく変わり、成長することが出来ました。この 5 日間は私にとって忘れることの出来ないものとなりました。

プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 社会福祉学科 1 年

業 種 : 卸小売業 所在地 : 北九州市

期 間 : 24 年 3 月 12 日 (月) ~ 24 年 3 月 14 日 (水)

私がこのプレ・インターンシップを知ったきっかけは大学内にある掲示板です。友人が参加したというのを聞き、将来、就きたい仕事が決まっていな私は職業選択の視野を広げるため、プレ・インターンシップに参加しました。アパレルの仕事を体験しようと思ったのは以前から接客業に興味があったからです。アパレルの仕事は華やかなイメージの強い職業ですが、実際に体験してみると常に立ちっぱなしで「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」の挨拶をしつつ、店内商品の整理をするので、とても体力のいる仕事だということが分かりました。しかし、お客様が手にとられるものを見ながら「このお客様はどんな商品を探しているのか」など、お客様の求めているものを想像しながら商品のアドバイスを考えるのは難しいけれど、楽しくやりがいのある職業だと思いました。またお店の雰囲気意識しながら、自分の服のコーディネートを考えるのが難しかったですが、普段あまり考えることではないので新鮮で楽しかったです。

まだプレ・インターンシップを体験されていない方、興味のある方、将来就きたい仕事明確でない方など、ぜひ、参加してみてください。必ず何か学ぶものがあります。



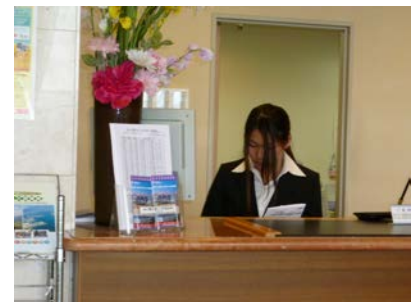
プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 公共社会学科 2 年

業 種 : ホテル業 所在地 : 福岡市

期 間 : 24 年 3 月 5 日 (月) ~ 24 年 3 月 9 日 (金)

今まで経験したことがないホテル業務はどのような仕事を行うのか自分にできるのかとても不安でしたが、ホテルの方々はとても優しく丁寧に指導していただけたので楽しく作業ができました。今回のプレ・インターンシップ体験のメインは清掃業務でしたが、数多くの部屋を決められた時間内で素早く清掃する姿を見て、清掃の方々がいるからこそホテルを利用するお客様が気持ちよく快適に過ごせるのだと思いました。清掃の作業をして思ったのが、部屋の使い方というのはとても人間性がでるということでした。清掃の方が困るほどグチャグチャな部屋や、それとは反対にゴミを分別してくれている部屋など様々あって、私が今後ホテルを利用する際はホテルの使い方というのに気をつけないといけないなと強く思いました。フロント業務では実際にフロントで仕事をされている方に「どうしてフロント業務に務めようと思ったのか」を尋ねました。「会話するのが好きだから」という回答でした。どうしてもなりたかったものではないけど、好きなことをしたいと思って就いた仕事が多分ホテルのフロントだったと聞いて、そう言った仕事の選び方もいいなと思いました。また最後に体験したマナー講座は簡単ですぐに実行できるものであり、とても勉強になりました。ホテルというのは多くの人々の働きによって成り立っていて、彼らの努力があるからこそ快適に過ごすことができるのだと改めて思いました。とても勉強になる5日間でした。



プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 社会福祉学科 1 年

業 種 : 行政 所在地 : 田川市

期 間 : 24 年 3 月 13 日 (火) ~ 24 年 3 月 16 日 (金)

就業力向上支援室での事前面接の際に、公務員関係の仕事に興味があることを相談すると、今回は行政機関のプレ・インターンシップの参加をすすめられました。訪問してすぐに、こちらをすすめられた理由がわかりました。職員の方全員が優しく接してくれ、質問の一つ一つを丁寧に受け答えしてくださいました。パソコン入力、書類整理などの業務の他に、ダムや道路などの建設現場にも同行させてもらいました。親しみやすく、すごく温かい雰囲気居心地が良い職場でした。良い体験をさせていただき、また一つ将来の選択肢が増えました。



プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 社会福祉学科 1 年

業 種 : 行政 所在地 : 田川市

期 間 : 24 年 3 月 13 日 (火) ~ 23 年 3 月 16 日 (金)

最初、県土整備事務所と聞いたときは何の仕事をしているのか見当が付きませんでした。工事現場は日常生活でもよく目にするけど、その工事に至るまでに市町村からの要望を受け、入札や契約、用地取得などたくさんのクリアすべき過程があることは初めて知りました。特に歩道を作ったり、道路を拡大したりする時には用地取得がとても大変だろうなと思います。また、現場見学として、陣屋ダムに連れて行っていただきました。初めてダムの監査路まで行って放流している水を間近で見たり、事務所の中のコンピュータを見たりと知らなかったり見たことがなかったりするものに触れることができて楽しかったです。その際に作業着とヘルメットを着用できて嬉しかったです。

専攻している分野とは全く関係のない職場だったけど、初めて知ることだらけですごく勉強になったし、職場の方とたくさん話もできて、いい体験になりました。



プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 社会福祉学科 1 年

業 種 : 医療業 所在地 : 古賀市

期 間 : 24 年 2 月 20 日 (月) ~ 24 年 2 月 22 日 (水)

今回、私は病院での医療事務体験をするためにプレ・インターンシップへ参加させていただきました。こちらの病院は内科と精神科があり、患者様に配慮した取り組みが沢山ありました。私は、外来窓口で患者様から預かった保険証をもとにカルテを探し、症状からその方が行かれる科に応じた記入等を行い、診療室にカルテを持っていくという体験をしました。その中で、この病院は精神科に行くことに患者様が抵抗ない様、診察券を発行していないことに気づきました。診察券があれば、患者情報をすぐに把握出来るのですが、「精神科」がまだ世間に受け入れられていない現状があるので、発行していないということでした。また、週に1度、約1時間程度ピアノの生演奏が病院の一角で行われており、外来患者の方や、入院していらっしゃる方々が聴きにいられている様子を見ることが出来ました。やはり、インターンシップ等で実際に現場に行くことでわかることがたくさんあると感じました。加えて、大学での机上のみの勉強では、医療の現状や患者について、すべて把握することは難しいと思いました。

今回、私は医療事務という仕事を体験し、将来医療の現場で働くことになった時に医療事務の仕事の種類や流れを知っていることが、非常に役に立つと実感しました。これから先も沢山のプレ・インターンシップ体験をし、社会がどのように動いているのかを学んでいきたいです。

プレ・インターンシップ体験報告

所...属...: 公共社会学科1年

業...種...: スポーツ事業... 所在地...: 北九州市

期...間...: 24年3月2日(金)~24年3月7日(水)...

今回のプレ・インターンシップを体験するまでアルバイト以外で社会に関わるという機会がなく、自分がどのようなことを学び感じとることができるのか、はっきり予想できていませんでした。しかし、体験してみると、初日から社員の方々の熱意、責任感に圧倒されてしまい、他企業と連携して一つの物事を成功させるために働く姿にも、とても考えさせられました。また、私が目指している職業に関して役立つようにと仕事を割り振っていただき、時間を割いて質問に丁寧に答えてくださったことに感謝すると同時に、ますますその職業に対して魅力を感じることができました。普段サッカーの試合を観客として観戦するだけでは気づくことができないことばかりで、見えない裏側の部分で働いている人々がいるからこそ成り立ち、そこが重要であることを肌で感じました。サッカーの試合だけでなく社会の多くのことにもこの考え方で向き合っていかなければならないのだと思います。

今回、私たちが参加するにあたり迷惑をかけた面も多々あったと思います。その分、今後は自分なりに地域に社会貢献していきたいです。

プレ・インターンシップ体験報告

所...属...: 公共社会学科2年

業...種...: ホテル業... 所在地...: 京都郡...

期...間...: 24年3月5日(月)~24年3月9日(金)

プレ・インターンシップを通して、社会に出て働くということは本当に大変だということを学びました。今回はホテル業の体験でしたので、お客様が何をしたら喜ばれるかということを一番に考えるということは何回も従業員の方に言われました。例えば、ベッドメイキングでは時間内に素早く、かつ丁寧にすることを求められました。部屋によっては、お客様の要望によって用意するものも違うし、ベッドは重く、シーツをきれいに整えることは大変でした。しかし、時間がないからと言って、手を抜かず、お客様に気持ちよく利用してもらうように丁寧に仕事をしました。宴会場の準備も同じく素早く、丁寧にすることを求められました。最終日にはテーブルマナーを教えてもらい、とても勉強になりました。フロント体験では、お客様の予約確認や部屋の確保、お客様に対する対応の仕方を教えていただきました。フロントはホテルの花形であり、憧れる仕事ですが、実際はお客様のクレームを一番受ける所であり、お客様の要望に素早く対応することを求められます。精神的にも、体力的にも強くなければやれない仕事だと感じました。

